

日本地下水学会2023年秋季講演会にて、 当社社員が口頭発表を行いました

2023年11月16日（木）～18日（土）に開催された「日本地下水学会 2023年秋季講演会」にて、当社社員3名が口頭発表を行いました。いずれも「調査手法と流動」セッションでの発表で、これまでの業務事例や、技術開発に関するものです。各論文の発表内容は以下の通りです。

発表者	発表内容
杉山歩 事業推進本部 原子力バックエンド事業部	保存性地下水トレーサーウランの濃度低下メカニズムの解明と対処方法の検討
	地下水の流動を評価するためのトレーサー（追跡子）として、調査や試験の現場で広く用いられる蛍光染料が、予期せぬメカニズムで濃度低下してしまう現象について、その原因を調べ、有効な対策について提案を行った
後藤和幸 事業推進本部 技術開発室	光給電システムを使用した斜面の土壌水分量と傾斜角度同時観測装置の開発
	斜面崩壊や堤防等の野外監視用装置として、光ファイバによる給電方式で斜面の土壌水分量と傾斜角度を計測できる観測装置を開発した
戸嶋優太 事業推進本部 地盤コンサルティング事業部	不均質な地盤条件での揚水試験と浸透流解析の適用に関する考察
	不均質地盤における揚水試験結果を用いた透水係数の推定に関して、一般的な理論式による整理と軸対称浸透流解析を組み合わせることにより、三次元浸透流解析で得られる透水係数の推定に活用できないか検討した

それぞれの発表には高い関心が寄せられ、質疑応答の時間では活発な議論が交わされました。

今後も当社は、保有技術のさらなる向上・発展を目指すとともに、地下水、地盤工学の研究に貢献してまいります。

以上



口頭発表では活発な議論が交わされました（左から、杉山歩、後藤和幸、戸嶋優太）

<本資料に関するお問い合わせ先>

株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング

TEL:03-5246-4150

URL:<https://www.atk-eng.jp/>

経営管理本部 高田